

平成 2 2 年度
人事委員会事務局予算要求方針

【目次】

- 1 平成 2 2 年度人事委員会事務局予算要求総括表 1
- 2 平成 2 2 年度人事委員会事務局経営方針 1
- 3 重点的に取り組みを行う主なもの 2
- 4 事務事業の見直し等 2

1 平成22年度人事委員会事務局予算要求総括表

【一般会計】

平成22年度要求総額 41,922千円
 (平成21年度予算額 39,940千円)
 前年度比 +5.0%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成22年度 予算要求額 A	平成21年度 予算額 B	増減 A - B
採用試験、昇任 選考及び人事委 員会勧告等にか かる経費	29,154	26,752	2,402
試験事務総合管 理システム再構 築にかかる経費	4,572	4,572	0

2 平成22年度人事委員会事務局経営方針

中立的・専門的な人事機関として、採用試験や昇任選考において、優秀な人材の確保や適正な昇任管理を行うとともに、職員の労働基本権制約の代償機関として、社会一般の情勢に適応した給与等勤務条件の確保に努める。

- (1) 多様化・高度化する行政ニーズに的確に対応できる優秀な人材を採用するため、新規学卒者や民間企業経験者などへの受験促進を図るとともに、人物重視の採用試験を実施する。
- (2) 能力、適性に応じた人材登用を行うため、主任職、係長職等の昇任選考を実施する。
- (3) 民間企業従業員及び市職員の給与等に関する実態調査をはじめ

め、人事・給与制度の調査研究を着実に実施する。

3 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 試験事務管理システムの本格稼働

採用試験や昇任試験における業務の効率化及び迅速化等を図るため、新システムを導入するもの。

- ・試験事務管理システムの本格稼働 4,572千円
(平成23年度までの債務負担)

(2) 採用試験受験者確保策の推進

市職員の職務内容や採用試験制度、さらには市職員の魅力を積極的にPRし、民間企業経験者などに対して、本市職員採用試験の受験を促進することで、多様化・高度化する行政ニーズに的確に対応できる優秀な人材を発掘するベースを築くもの。

- ・転職情報サイトの活用 158千円

4 事務事業の見直し等

一般事務経費の削減